



7月24日に放送されたテレビ番組の企画「佐呂間の花嫁お見合い大作戦」の収録が6月29～7月1日にかけて町内各所で行われました。6月30日には、お見合いに参加する女性陣の歓迎イベントが、町民の皆さんの協力を得て100年広場で収録されました。



第63回佐高祭が7月14・15日に開催されました。1日目は、毎年恒例となったパフォーマンス披露が役場庁舎前で行われました。各クラスがテーマにちなんで工夫を凝らした振り付けや衣装で元気よく踊り、訪れた観客の皆さんを楽しませてくれました。来年はどんなパフォーマンスが披露されるのか、今から楽しみです。

写真左上：3年生、右上から1年生、2年生（2クラス）



第31回
インターナショナル
オホーツクサイクリング2012

「佐呂間の花嫁 お見合い大作戦」



お見合いを盛り上げ、佐呂間町に1人でも多くの花嫁に来ていただけるよう、佐呂間中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏をはじめ、カルガモダンサーズのパフォーマンス、佐呂間獅子保存会の獅子舞、保育所児童からの歓迎の言葉と首飾りなど様々な催しで女性陣を歓迎しました。会場には目標としていた約1,500人の町民の皆さんの協力で、大成功となりました。

Town Topics

まちの話題

話題・出来事など皆さんからの
情報をお待ちしています。

町民課 住民活動係
Tel 2・1213



第63回佐高祭 テーマ：「Hand in」



今年で31回目となる「インターナショナルオホーツクサイクリング2012」が7月6日～7月8日に開催されました。オホーツク海沿岸の雄大な自然を楽しみながら、雄武町から斜里町までの212kmを走破する北海道ならではのイベントです。大会には、昨年から新設された気軽に大会を楽しむ日帰りコース（網走～斜里の41km）もあり、今年は両コース併せて950名の方が参加しました。佐呂間ではキムアネップ岬に設置した休憩所で一息入れ、再び1日目のゴールを目指していきました。

レジャー型事故の防止!!

これからの時期は、お盆での帰省や、夏休みで旅行に行ったり、晴れた日のドライブなど、遠出することが多くなります。

遠出をするときは、長時間の運転での疲れから注意力が低下し、一時停止や速度規制の標識などを見落とす可能性が高くなります。また、強い眠気に襲われると、目で見て認識していても「脳での認識」がされずボーっとした状態での運転となるため、普段はしないような運転ミスから大事故につながりかねません。遠出をするときは次のことに注意

し、安全運転をこころがけましょう。
スピードダウンと思いやり

渋滞中にイライラし、渋滞が解消された後や、渋滞を避けようと裏道などでスピードを出して走行するのは重大な事故のもとです。スピードダウンで思いやりのある運転をしましょう。

疲れ・眠気には休憩を

運転中に眠気を感じたら、安全な場所で停車し休憩又は仮眠をとる、下車してストレッチをする、水分補給をするなどの対処をとりましょう。

窓を開けて外気にあたりたり、室温を低くすることや、正しい運転姿勢を保つことも効果的です。

長時間運転での休憩や仮眠をとる目安は、一般的に2時間おきで10分～15分が望ましいとされています。

出発前には、目的地までの距離と走行速度、そして休憩時間を考えて、十分な余裕をもった運転計画をたてましょう。

運転席、助手席はもちろん後部座席も正しいシートベルト着用、チャイルドシート・ジュニアシートを使用して安全運転で、悲惨な事故を一つでも無くしましょう。

悠友クラブ 旗の波作戦実施



夏の交通安全運動の一つとして、7月23日、悠友クラブの皆さんが国道333号線、栃木駐車帯で「旗の波作戦」を実施しました。

交通事故を無くそうと、スピードダウン、正しいシートベルト着用、交通ルール順守を通行するドライバーの方々に呼びかけました。



バレーボール少年団 交通安全旗取替え

夏の交通安全運動を前に、バレーボール少年団の皆さんが、7月14日、古くなった交通安全旗や防犯旗の取替えを行いました。

この時期、増加傾向にある交通事故や犯罪に遭わないよう注意してもらおうと、交通公園・役場前・通学路の旗を1枚1枚新しい旗に交換しました。



夏の交通安全運動パトライ ト作戦が実施されました!!

▼STOP ザ 交通事故
きけんだよ
心の中でも
赤信号

若佐小学校6年 林 真悠

▼交通事故発生状況 (平成24年6月末)

発生 2件 (14件)
死亡 0人 (±0人)
傷者 2人 (14人)
()内は前年比

▼発生件数は人身事故の件数
交通事故死亡事故ゼロ運動
270日 (7/19現在)